

質問順

第490回 平成28年12月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者		
1	7	名取 武一	(1) 介護保険で、総合事業の導入について	① 来年度4月より改定介護保険法による要支援者の訪問介護・通所介護の市町村事業への移行、新総合事業を実施することになっているが、その具体化をどう考えているか。	町長		
				② 今回の改定による給付抑制で必要なサービスを受けられない人が出てこないか。			
				③ この事業を実施するうえで、介護労働者に無償サービスなど、負担を与えることはないか。			
			(2) パノラマスキー場への町税の投入について	① 町長は9月議会で、パノラマ「支援」に投入した町費は3億円と答えられたが、「支援」以外、パノラマスキー場の営業継続のため、今まで町税をいくら投入したことになるか。H20まで(前町長時代)とH21以降(現町長時代)に分けて、数字だけの答弁を。		町長	
				② パノラマスキー場は町営だから、これら投入した町費は回収する必要はない、その理由を簡潔に答弁を。			
				③ パノラマ営業継続のため、いままで50億円を超過町費を投入したが、それを回収できる現状ではない状況を町民に説明をすべきではないか。(簡潔に)			
		(3) 境メガソーラー建設計画について	① 境メガソーラー建設計画については、「地元4区全てで反対」と報道されている。これで計画は断念されるとみてよいのか。	町長			
		(4) 生活困窮者支援について	① 私は町民の中で所得最下層が2割増えていると指摘したところ、町長は所得10万円というのは控除前は173万円で、生活困窮とは言えないと答弁された。町内の最下層の収入は全て173万円で、町民の貧困の拡大について考慮する必要はないと考えているのか。	町長			
		2	6	織田 昭雄	(1) 地域おこし協力隊について	① 現状はどの様な活動状態であるか。	町長
						② 協力隊員の増員は考えていないか。	
						③ 本来の目的は何だと考えるか、また、採用基準はどこにポイントをおくか。	
						④ 将来町に定住する事に視点を置いた募集はできないか。	
(2) 町の危機管理体制について	① 防犯カメラ設置だけの状態で充分と考えるか。			町長			
	② 災害対応だけでなく職員の安全、安心は確保されていると思うか。						
	③ 危機管理室の設置をしてその道の専門家を嘱託として常駐させたらどうか。						
3	1	名取 久仁春	(1) ふるさと納税と各種補助金について	① ふるさと納税の進捗状況は？	町長 教育長(③、④)		
				② その用途についての方針は？			
				③ 子育て支援補助金への充当実績(対象者、受給者数、補助総額)は？			
				④ 補助金を受給されない方(できない又は辞退)の主な理由は？			
				⑤ 原村で実施している農業後継者のUターン補助金の実態と学ぶ点はないか？			
		(2) 観光ITプロジェクトについて	① 見積書の妥当性は誰が判断したのか？(判断した人はソフトの見識がある方なのか)	町長			
			② 使用権の記載は業務委託契約書の何処にあるのか？				
			③ 転売禁止または、期限付き禁止条項が契約書に盛り込まれていない理由は？				

質問順

第490回 平成28年12月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
4	9	小林 市子	(1) 町立保育園における非正規職員の任用について	① 保育園の職場における非正規職員(保育士)の実態と保育のありようは。	町長 教育長
				② 非正規職員(保育士)の賃金・労働・休暇・病気・時間外などの条件整備は。	
				③ 保育園における非正規職員と正規職員の配置構成比の改善策は。	
4	9	小林 市子	(2) 地方創生関連事業に伴う地方公共団体の入札・契約制度について	① 町が国の地方創生加速化交付金を用いたIT関連業務を森のオフィス関連企業等に随意契約したと思われるが、個々の契約が随意契約の要件を満たしていたか。	町長
				② 地方創生推進事業は、地域の「まち、ひと、しごと」を支える事が本筋であり、森のオフィス企業と地元IT関連事業者の融合を図る考えは。	
4	9	小林 市子	(3) 丸山墓地公園の埋葬形態について	① 多様化する社会情勢を鑑み、合葬タイプのお墓を設置できないか。	町長
5	10	矢島 尚	(1) 組織改正について	① 現在一つの局と10の課で編成されているが、何年前からか。また組織改正を行う考えは。	町長
				② 局や課によって、その業務に所管事務の範囲や業務量の格差はないか。	
				③ 町が柱として進める事業に対し、新たな課を設ける考えは。	
				④ 高齢化が進む中、社協への出向者が少なくないか。	
5	10	矢島 尚	(2) 凍結による危険箇所について	① 冬期降雪後の凍結を防ぐために、危険箇所の道路両サイドの木を伐採し日当たりを良くする事はできないか。	町長
				② 危険箇所のカーブなどに滑り止め舗装の考えは。	
				③ 事故防止の配慮として危険箇所手前への告知表示は行っているか。	
5	10	矢島 尚	(3) 公用車について	① 町長車をエコカーにする考えは。	町長
				② バスを入れ替える(またはリースの)考えは。	
6	4	五味 高幸	(1) 仮称『ゆめの森公園』について	① この事業計画は町民・議会に十分理解・賛同を得られているのか。それは如何なる経過により10月の住民懇談会の説明に至ったか。	町長 教育長
				② 年間の維持管理費を概算450万円と現状で試算されたが、その根拠は、内訳は。又、このランニングコストの削減努力は。	
			(2) ITプロジェクト3事業の再々提出を考えているか	① 29年度予算に盛り込む考えを模索しているのか。	町長
② 2度に渡り否決された事には、その必要性、議会軽視、見積の妥当性など含め、町長の進め方に批判的な事案が少なからず有ったが、釈明・反省の弁はあるか。					
③ これらの事業に対する交付金への影響問題は無いとする上で、来年の町長選に委ねても良いのではないか。					
6	4	五味 高幸	(3) 空き家対策について	① 優良空き家と認定された物件の賃貸、売却促進事業として、何らかの補助金制度等の検討は。	町長
				② 周辺環境、衛生等重大な影響を及ぼすと認められた物件に対し、一定の基準により(C・Dランクの空き家)撤去に対する何らかの補助金制度の検討は。	
				③ 空き家等対策の推進に関する特別措置法が昨年5月に完全施行されましたが、町としてどんな対応を取っているのか、又、取ろうとしているのか。	

質問順

第490回 平成28年12月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
7	2	川合 弘人	(1) 保育行政と、保育園の存続、子育てしやすい町づくり、人口政策	① 実質的な義務化である保育所の第三者評価を受審する計画は整っているか。	教育長
				② 新判断基準にどう対応するか。各園の準備は。	
				③ 長野県が独自に定めた評価基準2項目に関して、特に食事に関する評価基準を満たしているか。	
				④ 町内5保育園を維持する考えはあるか。具体的な施策は。	
				⑤ 増加傾向の未満児保育の実態は。新年度に向けてどう対応する考えか。	
				⑥ 落合保育園を、旧落合小学校の校舎内に移転する計画がある、と聞いているが、この方針は機関決定したのか。いつごろをめどに進めるのか。	
7	2	川合 弘人	(2) 一般社団法人富士見町開発公社の理事長兼務と、8年間の実績	① 理事長の兼務は、そもそも3カ月の暫定的なものと説明して始めた経緯がある。それが8年間、理事長を兼務しているが、2期目の最終年度を迎えて、後任に譲る考えはないか。	町長
				② 町長が開発公社の理事長を兼務したことによるメリットはどういうものがあったのか。富士見パノラマスキー場の再建に貢献できたのか。	
				③ 富士見パノラマスキー場の8年間の営業利益、純利益の推移は。それをどう評価するか。	
7	2	川合 弘人	(3) 高齢者ドライバーの交通事故が全国的に増加しているが、町内の状況と対応策は	① 町内の高齢者ドライバー（75歳以上）の状況を町はどのように把握しているか。	町長
				② 免許証を返納する人はどのくらいか。それを促す政策はあるか。	
				③ マイカーに頼らないで買い物や病院への行き来がしやすい政策を進める考えは。すずらん号をさらに充実させることはできないか。補助金の増額も含めて。	
				④ 町役場内に免許返納の窓口を設ける予定はあるか。	
8	3	小池 勇	(1) 早期英語教育を考える	① 富士見町における早期英語教育の経過	教育長
				② 富士見町における早期英語教育の現状と課題	
				③ 今後の進め方	
				④ 近隣市町村の取り組み状況	
				⑤ ALT・NLTと教員の役割分担はどうか	
				⑥ ALT・NLT活用に課題はないか	
				⑦ 国語力低下防止と向上対策	
				⑧ 議会にできることはあるか	

質問順

第490回 平成28年12月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者		
9	8	五味 平一	(1) 高齢者ドライバーの運転事故対策について	① 町内の高齢者ドライバー(70歳以上)の把握方法は。また、その現状は。	町長		
				② 町内の高齢者ドライバーによる物損事故・人身事故の件数は。(平成24年度から28年10月迄)			
				③ 高齢者ドライバーの運転免許証返納状況は。(平成24年度から28年10月迄)年度別に			
				④ 町による高齢者ドライバーの運転講習会の開催状況は。また、その担当課は。			
				⑤ 運転免許証返納後の対策として実行していること。また、今後に向けて計画していることは。			
		(2) 富士見町の地方創生の取り組みについて	① 9月定例会・臨時議会に上程され否決されたIT事業は今後も推進を考えているのか。	町長			
			② 移住者の住宅確保が問題となっている、住む家があるではなく住みたい家の確保は。				
			③ 政府の「地方拠点化税制」により企業の移転の誘因及び、土地確保の考えは。				
			④ ゼロベース思考で地方創生に取り組む考えは。また、行政も含め各業界の専門チームを立ち上げる考えは。				
		(3) 旧落合小学校の利用について	① 学校の後利用についての動きは。	町長 教育長(③)			
			② 富士見職人学校の開設についての考えは。				
			③ 落合保育園を後利用に使用する考えは。				
		10	5	三井 新成	(1) 空き家、空き地対策について	① 空き家の周辺環境整備について行政はどう対応をしているか。各区からの要望はあるか。	町長 教育長
						② 空き家敷地内の雑草、雑木が近隣住民に不安と不快感を与えているが、町の考えは。	
						③ 連絡と承諾をいただき、多少の費用を町が出しても近隣の協力で整備すべきと考えるが。	
④ 通学路や子どもの遊び場になりうる空き家、空き地等の危険箇所の把握と対策の現状は。							
⑤ 通学路等の危険箇所に対する防護措置を、持ち主に通告の上、敷地外へ設ける考えは。							
(2) 仮称「ゆめの森」公園の設計について	① 都市公園としての必要性をどのように考えているか。			町長 教育長			
	② プロポーザルによる応募を町民に公開した上で選定委員会で決定すべきではなかったか。						
	③ 河川の開口部の埋め立ては必要と考えるが、管理棟の必要性がどこにあるか。						
	④ 今後町民センターの建て替え用地や、複合施設の建設を望む声があるが町長の考えは。						
(3) 移住、定住対策について	① 移住者、定住者を増やすための対策として、新規住宅を確保することが必須と考えるが。			町長			
	② 定住促進住宅を建てる考えは。						
	③ 新しい住宅団地や、二地域居住できる新たな別荘地を開発する考えは。						
12月5日(月) 5名 1番~5番 12月6日(火) 5名 6番~10番							